

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので、結果を送付いたします。
 検鏡の結果、赤潮原因プランクトンのカレニア・ミキモトイが最大0.02細胞/ml確認されました。また、麻痺性貝毒プランクトンであるギムノディニウム属が最大0.9細胞/ml、アレキサンドリウム属が最大0.49細胞/ml確認されました。

今後、飼育魚や海色等に異常が確認された場合は、海水をペットボトル等で採集し、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡下さい。

※(本日の調査は、海水100mlを1mlに濃縮したサンプルの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深	水温	塩分	溶存酸素	カレニア・ミキモトイ	ギムノディニウム属	アレキサンドリウム属
	(m)	(℃)	(psu)	(mg/l)	(細胞/ ml)		
藻津① (別図⑨) 採水時間 9:24 透明度 - m	5.0	18.5	34.5	6.3	0	0.9	0.03
大島中央① (別図⑤) 採水時間 9:37 透明度 - m	7.0	18.4	34.5	6.2	0	0.26	0.49
小筑紫中央① (別図⑬) 採水時間 9:46 透明度 - m	5.0	18.3	34.3	6.5	0.01	0.01	0.02
栄喜奥 (別図②) 採水時間 10:06 透明度 - m	3.0	18.4	31.2	7.4	0.01	0.02	0.36
青瀬山 (別図③) 採水時間 10:13 透明度 - m	7.0	19.3	34.6	6.1	0.02	0.17	0.16
弘浦② (別図①) 採水時間 10:27 透明度 - m	10.0	19.1	34.4	6.8	0.02	0.19	0.23

「赤潮・貝毒プランクトンの調査について」は当所ホームページ内の
 「宿毛湾赤潮情報」(URL : <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040406/akasio.html>)においてもご覧いただけます。